2024 年 3 月（第 1 版）

届出番号　27B1X00112222000

機械器具 25　医療用鏡

一般医療機器　自然開口向け内視鏡用くもり止め　70176000

ラパホットα

再使用禁止

【禁忌・禁止】

・再使用禁止

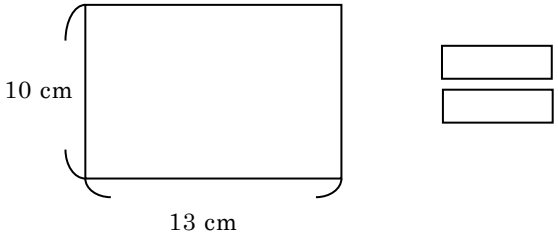
・再滅菌禁止

【形状、構造及び原理等】

1. 形状、構造等

本品は、発熱剤及び固定テープから構成されている。

＜発熱剤＞　　＜固定テープ＞



2. 原材料

発熱剤：

（内容物）鉄粉、水、活性炭、吸水性樹脂、塩類、バーミキュライト

（表面材）ナイロンスパンボンド不織布（界面活性剤含浸済）

固定テープ：ポリプロピレン、粘着剤（ラテックスフリー）

3. 原理

鉄の酸化反応によって発熱する発熱剤で内視鏡レンズを温め、さらに内視鏡レンズ表面を発熱剤で擦ることにより発熱剤表面の温められた界面活性剤が内視鏡のレンズ面上に付着し、くもり止め効果を発揮する。

【使用目的又は効果】

自然開口部より挿入される内視鏡レンズの結露を防止するために使用する。

【使用方法等】

1. 滅菌包装が開封されていないこと、表面に傷やピンホールがないことを確認する。

注意　滅菌包装が開封されている、もしくは表面に傷、ピンホールがある場合は使用しないこと。

2. 滅菌包装を開封し、発熱剤を内袋より取り出す。
3. 固定テープを引っ張りながらねじり、剥離紙を剥がす。



4. 発熱剤を二つ折にし、筒状になるように固定テープを 2 カ所に留める。



5. 内視鏡先端を発熱剤の内側に挟んで 20 分程度静置した後、内視鏡を開口部へ入れる。

6. レンズ面の汚れやくもりを除去する場合は、内視鏡の先端を濡れたガーゼなどで拭き取った後に再度、発熱剤に 3～5 秒程度挟んで温める。より細かな汚れを除去するためには、レンズ面を発熱剤の不織布面に擦り付ける。

大衛株式会社

TEL.06－6921－7373

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

(1)本品の使用は一回限り。再使用しないでください。

(2)本品の再滅菌はしないでください。

(3)使用する前に破損等がないか確認してください。

(4)発熱剤の不織布が破れる可能性があるため、鋭利なもの（斜視硬性鏡など）を強く擦り付けないでください。

(5)発熱剤が高温になる場合があるため、やけどに注意してください。

(6)低温やけどは、体温より高い温度の発熱体を長時間当てていると、紅斑や水疱などの症状を起こすやけどのことです。自覚症状を伴わないで低温やけどになる場合もあるため注意してください。

2. 使用方法

(1)適温に上昇するまで開封後 20 分程度必要です。

(2)冷風が当たり続ける場合は発熱に負荷がかかるため、発熱剤を 10 秒程度振り、温め時間も少し長くしてください。

(3)使用後は感染防止に配慮し、安全な方法で廃棄してください。

【保管方法及び有効期間等】

直射日光、水ぬれ、火気及び極端に高温又は低温、多湿を避け、湿気の少ない涼しく清潔な場所に保管すること。

熱に弱い素材や熱に弱い塗装がされた器具などの上に置かないこと。

有効期間は 3 年（自己認証による）。

使用期限はラベルに記載。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元